

令和元年度久留米市社会福祉協議会事業報告

少子高齢化の進行や人間関係の希薄化などを背景に、貧困、虐待、孤立など地域で人びとが直面している課題は複雑化、深刻化しています。

こうしたなか、令和元年度は、基本方針を、①ともに支え合う地域づくり、②包括的な相談体制づくり、③地域福祉の推進を担う法人組織づくりと定め、11項目を重点取組として活動を進めました。

また、今年度も、昨年に引き続き、7月と8月の豪雨では、市内で浸水被害が発生しました。3月には、新型コロナウイルス感染が拡大し、人と人の接触を減らすことが求められ、本会においても地域福祉活動の自粛や指定管理施設の一時的な閉館など、さまざまな影響が出ました。

令和元年度の事業実施状況は以下のとおりです。

【重点取組】

I ともに支え合う地域づくり

(1) 地域共生社会の実現に向けた取組の推進

①久留米市地域福祉活動計画（「くるめ支え合うプラン」）の策定

令和2年度を始期とする地域福祉活動計画を、市の地域福祉計画と一体的に策定しました。

策定にあたっては、地域住民の意見を反映させるため、平成30年度に引き続き地域での「地域福祉ワークショップ」や、市内の福祉団体等へのヒアリングを市と共に実施しました。

なお、計画の名称を「くるめ支え合うプラン」、計画のめざす姿を「支え合うこころあふれるまち くるめ」としています。

②様々な生活支援を重層的に提供できる支え合いの仕組みづくり

コーディネーターは、保健所や地域包括支援センター、地域の福祉関連事業所等と連携し、支え合い推進会議などで、地域資源等の情報把握を行いました。そして、地域の「困りごと」を見る化し、担い手の確保に向けた協議や運営を支援しました。

また、本年度新たに受託した包括的支援体制構築事業により複合的な課題や制度の狭間の課題を把握し、的確に対応するため、関係機関と情報共有し、課題の解決に向けて個別プランを作成しました。

③支え合い推進会議（協議体）設立の促進

支え合い推進会議の設立を促進するため、専門相談支援機関、社会福祉法人、NPO

団体、ボランティア団体を交えた「支え合いシンポジウム」を初めて開催しました。

また、情報紙「支え合い通信」を発行し、支え合い推進会議から生まれた地域の活動を周知しました。

このような取組により、新たに9校区で同会議が設立され、全46校区中37校区が設置済となりました。

(2) 見守りや支援のネットワークの拡充

① 地域福祉活動への支援

市内46校区を5ブロックに分けて、意見交換や課題共有の場となるブロック会議を設定しました。

ブロック毎にコーディネーターのチームを編制し、チームによる校区社会福祉協議会やふれあいの会の運営支援を実施しました。

また、地域での個別ケースにも積極的に関与し、関係機関や校区社会福祉協議会等の地域コミュニティ組織と協働しながら解決に向けた支援を行いました。

さらに、校区社協関係者に加え、地域内の多様な主体と共に、顔の見える関係づくりをすすめ、協働していくことを目的に「ブロック別交流研修会」を開催しました。

② いきいきサロンの充実

校区の実情に合わせて助言や支援を行い、新たに23か所のサロンが設置され総数は315か所になりました。

また、サロンの場で活躍するサロンレクリエーションサポートーの研修やコーヒーボランティアの養成を実施しました。さらに、サロン運営者研修会を3会場で開催し、延べ209人のサロン運営ボランティア同士による情報交換・交流やサロンに関わる団体の活動紹介などを実施しました。

③ 地域福祉活動を担う人材の発掘や育成

小地域ネットワーク活動の担い手の育成・養成を目的に「校区ふれあいの会」学習会や「校区ボランティアスクール」等が35校区で110回開催されました。それらの企画立案や講師対応、企画運営などを積極的に支援し、ふれあいの会の活性化や新たな人材の育成に取り組みました。

また、校区社協連合会による交流学習会やふれあいの会会長研修会において、担い手不足の解消に向けた取組や見守り活動の意義について、情報提供を行いました。

(3) 福祉教育の充実

学校などにおける福祉教育の推進を図るため、福祉協力校29校（新規4校）を指定し、活動補助金の交付、福祉協力校連絡会を開催しました。

また、福祉学習を支援するため、学校や企業等に対し、福祉機器の貸出しや教材の配布を行うとともに、障害をもつ当事者やボランティア活動者をゲストティーチャーとし

て派遣しました。

さらに、モデル校を選定し、学校と地域が連携して「地域に根差した福祉教育」を推進するため、小学生が担い手となる高齢者との交流事業を支援しました。

(4) ボランティア活動の活性化

①情報収集及び発信

ボランティア活動支援として、ボランティア情報紙「まれっと」を発行しました。ボランティア団体を活性化するための研修会や助成金に関する情報や、ボランティア募集情報などを掲載し、ボランティア個人や団体等に情報を発信しました。

また、ボランティア活動に対する市民の関心を高め、活動への参加につなげることを目的に、ボランティアフェスティバルを開催し、約1,800人の参加がありました。

②ボランティアのマッチング支援とボランティア登録制度の導入

ボランティア活動の促進に向け、ボランティアセンターにおいて、来所や電話等で「退職後にボランティアしたい」や「福祉イベントの手伝いをボランティアにお願いしたい」など110件の相談に対応しました。こうした相談から、希望する活動にあわせてボランティア団体を紹介、あるいはイベント等の活動につなげるなど、75件をマッチングしました。

また、マッチング支援の強化を行うため、まずは災害支援ボランティアの登録制を開始しました。

③ボランティア養成講座の開催

サロンレクリエーションサポーターやコーヒーボランティアの養成講座を開催しました。

また、学生ボランティア養成及び体験活動として、聴覚障害児と中高生ボランティア、大学生ボランティアによる交流体験講座を開催しました。

他にも、聴覚障害者を支援するパソコン要約筆記者の養成講座を実施しました。

④ボランティアセンター運営機能の充実

ボランティアセンター運営委員会委員が大野城市ボランティアセンターを訪問し、運営委員会のあり方や事業についての視察研修を行いました。

また、久留米市ボランティア連絡協議会や市民活動サポートセンター（みんくる）等と連携し、情報交換や活動支援を行いました。

(5) 災害対応

6月に、災害ボランティアセンター設置運営訓練を久留米大学、地域住民等との連携のもと、初めて同大学御井学舎で実施しました。学生を災害ボランティアセンターの運営スタッフとするなど、より実践に即した訓練を行いました。

7月、8月の2度にわたる豪雨の影響で、それぞれ浸水被害が発生したことから、市と協働して災害ボランティア相談窓口を開設しました。

床上浸水の家屋を対象に、延べ291人のボランティアが26件の被災された方々の日常生活回復を支援しました。

なお、災害ボランティアの受付・登録について、SNSを活用した事前登録を開始した結果、72人・7団体からの登録がありました。

II 包括的な相談体制づくり

(6) 生活支援・相談機能の充実

①包括的・総合的な相談体制づくり

ふれあい福祉相談センターに寄せられる様々な相談に対応するため、地区民生委員児童委員協議会の会議等にコーディネーターが出席し、ふれあい福祉相談員（民生委員児童委員に委嘱）との連携強化を図りました。

また、地域包括支援センターや障害者基幹相談支援センター等の支援関係機関との連携会議を年間248回実施し、チームとして課題解決を図る体制づくりに努めました。

②自立に向けた総合的支援

日常生活自立支援事業の利用者163名に対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理のきめ細かなサービスを提供しました。

また、生活福祉資金の相談者などに対し、市生活自立支援センター等と連携しながら、自立に向けた助言を行いました。

なお、生活福祉資金では、新型コロナウイルスの影響による緊急小口資金等の特例貸付（令和2年3月開始）も含め、704件の相談があり、136件の貸付を実施しました。

(7) 生活困窮者への支援

「生活環境が整わず、介護サービスを導入できない一人暮らし世帯」や「生活環境が整っていない母子家庭」など様々な課題が絡み合って複雑化した5件の生活困窮世帯に対する自立支援を関係機関・団体と連携して行いました。

また、市内の社会福祉法人が専門性や資源を活かして生活困窮者に対して相談、支援活動を行い、地域課題の共有や解決等に取組む「ライフレスキュー久留米連絡会」の事務局を担い、事例検討等を行う連絡会を2回開催しました。

(8) 成年後見事業の推進

①成年後見センターの運営

成年後見制度の利用に関する助言など、制度に関する総合相談窓口として、法定後見申立てに関する手続きなどの相談支援のほか、成年後見制度の普及・啓発のための広報など、利用促進に必要な業務を行いました。

成年後見センターへの来所132件、電話245件、その他87件、合計464件の相談に対応しました。

また、市民後見人の活用や受任者調整について、関係機関との検討を行いました。

②法人後見事業の適正な運営

福岡家庭裁判所から2件の依頼を新たに受任し、全体で26件（後見22件、保佐4件）の後見を行いました。

III 地域福祉の推進を担う法人組織づくり

(9) 経営計画の策定

本会の役割及び事業のあり方と実施体制などについての方向性を示し、持続性のある安定的な経営を行うために、令和2年度から令和7年度までを期間とする中期経営計画を策定しました。

この計画は、基本理念を「地域共生社会の実現に貢献する」とし、①あらゆる生活課題への対応、②地域のつながりの再構築、③地域から信頼される組織づくり、の3つを基本方針としています。年次スケジュール、目標を設定し、毎年度事業の進捗管理を行うこととしています。

(10) 人材の育成

コンプライアンスの向上を目指し、情報公開・個人情報保護や事務ミス防止、クレーム対応の研修会等に参加しました。

また、コーディネーターを中心に、外部講師を招いてコーディネート力の向上やファシリテーション力の向上を目的とした職員研修会を開催しました。

さらに、被災地（佐賀県武雄市、福島県いわき市）の災害ボランティアセンターへの職員派遣では、本会職員が現地で様々な経験を積むことができました。

研修や職員派遣で習得した知識・スキルや活動実績等について、職員を講師とした研修会を実施し、組織内での共有化を図りました。

(11) 広報啓発機能の強化

本会の運営方針や事業内容などへの理解を深めてもらうために、ホームページ、フェイスブックやツイッターを活用し、わかりやすく、活動に参加したくなるような広報活動に努めました。

また、広報紙「くるめ福祉」について、レイアウトやカラーデザインについては、専門業者を活用し、見やすい紙面に配慮するとともに、身近な福祉に関する特集記事や、聴覚に障害をもった漫画家による4コマ漫画を掲載するなど、多世代に向けた福祉への興味・関心の拡大に努めました。

【重点取組以外の事業】

(1) 介護保険事業等の改善に向けた取り組み

田主丸地域において、居宅介護支援、介護予防支援、訪問介護、通所介護と介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービス・通所型サービス、障害福祉サービスを実施しました。また、田主丸老人福祉センターで開催している健康相談や楽し○カフェで、健康寿命の促進や本会の介護保険事業のPRを兼ねた体操やミニレクチャーなどを実施しました。

さらに、非常勤職員の処遇改善や研修機会の確保により、職員の意欲向上を図り、質の高いサービス提供に取り組みました。

なお、介護保険事業と障害者福祉サービス事業の経営改善に努めました。

(2) 指定管理施設の運営

現在、本会が指定管理を受任している3施設（久留米市総合福祉会館、田主丸老人福祉センター、三瀬総合福祉センター）について、受任期間の満了に伴う令和2年度からの新たな指定管理者の募集に応募し、本会が引き続き受任することが決定しました。

全国的な新型コロナウイルスの感染拡大を受け、感染予防のため、久留米市の公共施設閉館の方針に沿って、令和2年3月7日から3施設を閉館し、各施設の主催事業も中止しました。

【附属明細書】

(1) 法人の運営

○理事会・評議員会等開催状況

区分	期日	内容
監査	5月21日	平成30年度における理事の業務執行状況及び財産の状況について
運営委員会	5月23日	久留米市社会福祉協議会中期経営計画の策定について
理事会	5月29日	第1号議案 平成30年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業報告及び決算について 第2号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について 第3号議案 評議員選任候補者の推薦について 第4号議案 評議員選任・解任委員会の招集について 第5号議案 任期満了に伴う次期役員候補者について 第6号議案 評議員会の招集について
評議員選任・解任委員会	6月14日	第1号議案 評議員の選任について
評議員会	6月25日	第1号議案 平成30年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業報告及び決算について 第2号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について 第3号議案 次期理事の選任について 第4号議案 次期監事の選任について
理事会	6月25日	第7号議案 会長、副会長及び常務理事の選任について
運営委員会	10月4日	久留米市社会福祉協議会中期経営計画(骨子案)について
理事会	10月11日	第8号議案 第47回久留米市社会福祉大会について 第9号議案 第47回久留米市社会福祉大会顕彰候補者について 第10号議案 評議員選任候補者の推薦について 第11号議案 評議員選任・解任委員会の招集について
評議員選任・解任委員会	10月24日	第2号議案 評議員の選任について

区分	期日	内 容
運営委員会	12月26日	久留米市社会福祉協議会中期経営計画(素案)について
理事会	2月17日	提案事項1 理事の辞任に伴う補欠理事候補者について 提案事項2 評議員会への提案について 提案事項3 評議員の辞任に伴う補欠評議員候補者の推薦について 提案事項4 評議員選任・解任委員会の招集について
評議員会	2月18日	提案事項1 理事の辞任に伴う補欠理事の選任について
運営委員会	2月26日	令和元年度資金収支補正予算(案)について くるめ支え合うプラン(案)について 久留米市社会福祉協議会中期経営計画(案)について 令和2年度事業計画(案)・予算(案)について
広報委員会	2月26日	令和元年度広報事業報告について 令和2年度広報事業計画(案)について
評議員選任・解任委員会	2月28日	第3号議案 評議員の選任について
理事会 (決議の省略による)	3月23日	提案事項1 令和元年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)(案)について 提案事項2 くるめ支え合うプラン(久留米市地域福祉計画・久留米市地域福祉活動計画)について 提案事項3 久留米市社会福祉協議会中期経営計画について 提案事項4 令和2年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業計画(案)及び資金収支予算(案)について 提案事項5 評議員会の決議の省略について
評議員会 (決議の省略による)	3月30日	提案事項1 令和元年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)(案)について 提案事項2 令和2年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業計画(案)及び資金収支予算(案)について

○社会福祉事業に関する寄付金状況（物品寄贈含む）

(単位：件、円)

区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
5万円未満	件数	29	26	23	29
	寄付金計	521,950	365,354	348,126	551,887
5万円以上10万円未満	件数	4	2	5	6
	寄付金計	220,000	100,000	250,000	305,080
10万円以上20万円未満	件数	6	9	5	6
	寄付金計	600,000	960,000	500,000	600,000
20万円以上30万円未満	件数	1	1	0	0
	寄付金計	200,000	200,000	0	0
30万円以上40万円未満	件数	0	0	0	0
	寄付金計	0	0	0	0
40万円以上50万円未満	件数	0	0	0	0
	寄付金計	0	0	0	0
50万円以上100万円未満	件数	0	0	0	0
	寄付金計	0	0	0	0
100万円以上	件数	2	3	2	1
	寄付金計	2,399,679	38,633,833	4,500,000	1,000,000
合計	件数	42	41	35	42
	寄付金計	3,941,629	40,259,187	5,598,126	2,456,967

○社協会員制度状況

(単位：件、口、円)

区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
正会員	年額 3,000円	加入数	46	53	58	
		加入口数	46	53	67	
		金額(小計)	138,000	159,000	201,000	
賛助会員	個人会員 1口1,000円	加入数	223	191	88	
		加入口数	311	281	136	
		金額	311,000	281,000	136,000	
	法人会員 1口5,000円	加入数	12	11	4	
		加入口数	11	10	4	
		金額	54,000	51,000	20,000	
金額(小計)		365,000	332,000	156,000	238,500	
金額(合計)		503,000	491,000	357,000	382,500	

(2) 久留米市地域福祉活動計画の策定

市の地域福祉計画と本会の地域福祉活動計画を一体的に策定

名称：「くるめ支え合うプラン」

計画のめざす姿：「支え合うこころあふれるまち くるめ」

○地域福祉団体へのヒアリングの実施

実施日	団体名
7月23日(火)	部落解放同盟筑後地区協議会 久留米市連絡協議会

○地域福祉ワークショップの実施

実施日	圏域	内 容
5月8日(水)	南	地域の「困ったこと」「困っていること」
6月26日(水)	南	地域の「理想像」「理想のためにできること」

○局内ワーキングチームによる作成協議

開催日時	内 容
5月20日(月)	計画骨子案の内容について
5月24日(金)	計画骨子案に沿った社協事業の記載内容について
6月6日(木)	ヒアリングやワークショップから得た課題の整理について
6月17日(月)	骨子案作成の進捗状況報告
7月16日(火)	計画体系図の項目に沿った「社協の取組み」「地域住民等ができること」の整理
8月9日(金)	計画骨子から素案作成に向けたスケジュールと内容の確認
9~10月	計画に記載するコラムの作成について

○久留米市地域福祉活動計画推進連絡協議会（地域福祉計画推進協議会）

開催日時	内 容
① 4月12日(金)	次期計画における取組の方向性について(ワークショップ形式)
② 5月15日(水)	地域福祉活動計画の総括について 地域福祉計画の総括について 次期計画骨子案について
③ 8月19日(月)	次期計画素案について
④ 10月10日(木)	次期計画素案について(ワークショップ形式)
⑤ 11月11日(月)	次期計画案について パブリックコメントの実施及び住民説明会の開催について
⑥ 1月29日(水)	くるめ支え合うプラン最終案について パブリックコメント及び住民説明会の結果について

(3) 地域福祉活動推進事業

○久留米市社会福祉大会

内 容	
日 時	11月8日(金) 13時～16時
会 場	文化センター 共同ホール
参加者	約400人
内 容	<p>(1) 記念講演 • 「人生100年時代 福祉の弁護士が考える地域で暮らす安心術」 講師 弁護士法人 翼・篠木法律事務所 弁護士 篠木 潔 氏</p> <p>(2) 式典 • 久留米市社会福祉協議会顕彰 久留米市長顕彰 久留米市社会福祉協議会会长顕彰 • 福岡県共同募金会久留米市支会顕彰 久留米市長顕彰 久留米市支会会长顕彰 • 大会宣言、実践申し合わせ事項 他</p>

○校区社会福祉協議会連合会等支援

内 容	
会長会	2回(4月、6月)
幹事会	5回(5月、8月、10月、11月、1月)、臨時幹事会1回(6月会長会後)
ブロック会議	5回(5月、7月、9月、12月、2月(ブロック別交流研修会))
視察研修会	1回(11月)
交流学習会	1回(12月)
55周年記念大会 実行委員会	2回(11月、1月)
補助金説明会	4月26日(金) ①10:00～ ②13:30～ 【参加者 110人】 場所: 総合福祉センター 2階 大会議室
役員基礎 セミナー	7月4日(木) 10:00～14:30 【参加者 43人】 場所: 総合福祉センター 2階 大会議室

○久留米市校区社会福祉協議会連合会活動状況

会議名	期 日	議 題
会計監査	4月4日	・平成30年度会計監査
会長会	4月8日	・校区社協連合会会則改正（案）について ・平成30年度事業報告、決算報告及び監査報告について
ブロック会議 (各ブロック)	5月	・ブロック代表者・副代表者の選出について ・令和元年度校区社協連合会事業計画（案）・予算（案）について
幹事会	5月27日	・校区社協連合会会長及び副会長の互選について ・校区社協連合会監事の推薦について ・令和元年度事業計画（案）・予算（案）について ・交流学習会（案）について ・久留米市社会福祉協議会理事候補者の推薦について ・久留米市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ・久留米市人権啓発推進協議会代表者及び専門部会員の推薦について ・くるめ「小さな親切」運動の会役員の推薦について ・久留米市地域福祉計画推進協議会委員及び支え合い推進部会委員の選出について ・久留米市障害者地域生活支援協議会（全体会）委員の選出について ・久留米市セーフコミュニティ推進協議会委員の選出について
会長会	6月10日	・校区社協連合会監事について ・令和元年度事業計画（案）・予算（案）について
ブロック会議 (各ブロック)	7月	・視察研修会について ・意見交換・情報交換等（各校区社協の事業や活動内容等について）
幹事会	8月8日	・第47回久留米市社会福祉大会における共催について ・第47回久留米市社会福祉大会への顕彰候補者の推薦について ・視察研修会（案）について ・久留米市校区社協連合会55周年記念大会の実行委員会について
交流学習会	8月29日	※大雨のため、12月4日に延期

会議名	期 日	議 題
ブロック会議 (各ブロック)	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・久留米市校区社会福祉協議会連合会55周年記念大会実行委員会の設置について ・意見交換・情報交換等（各校区社協の事業や活動内容等について）
幹事会	10月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・久留米市校区社会福祉協議会連合会55周年記念大会実行委員会について ・歳末たすけあい街頭募金について ・久留米市セーフコミュニティ推進協議会委員の推薦について ・篠山城址清掃活動への参加について
視察研修	11月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・北九州市若松区古前校区社会福祉協議会 (ふれあいネットワーク活動推進事業について)
幹事会	11月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合い推進会議ブロック別交流研修会の共催について
視察研修	11月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡市社会福祉協議会 (地域の取組みと社協の支援について)
ブロック会議 (各ブロック)	11月～ 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換・情報交換等（各校区社協の運営・財源等について）
交流学習会	12月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の担い手不足解消に向けて 講師：㈱まちづくり研究所 代表取締役 今泉重敏 氏
幹事会	1月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアフェスティバルの後援について ・令和2年度事業計画（素案）について
ブロック別 交流研修	2月	地域の支え合い ブロック別交流研修
幹事会	3月13日	※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、中止
55周年記念大会 実行委員会	3月13日	※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、中止

(4) ふれあいのまちづくり事業

○地域活動コーディネーター及び生活支援コーディネーターによる地域への支援

活動項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
コーディネーター数	7人 (内、生活CO 4人)	9人 (内、生活CO 5人)	11人 (内、生活CO 11人)
社協及びふれあいの会等	46校区 332回	46校区 413回	46校区 257回
サロン・食事会等の交流会出席	24校区 57回	28校区 119回	36校区 125回
ボランティアスクール・学習会等支援	28校区 50回	32校区 69回	35校区 110回
民生委員協議会・各種会議等	46校区 202回	39校区 221回	35地区 171回
地域包括支援センターの会議 関係機関との連携会議	14回	21回	248回
個別支援		14件	12件

○地域における小地域ネットワーク活動状況

項目	内容		
サロンサポーターの活動実績	1班：西部地区「久レヨン」 2班：中央地区「はっぴい～会」 3班：東部地区「こすもす隊」	65人 67人 61人	実践活動 20回 実践活動 16回 実践活動 34回 延 70回
ふれあい・いきいきサロン設置支援	サロン新規立ち上げ (16校区 23か所)	690,000円	※ サロン総数 315か所
子どもの遊び場遊具整備事業	11校区 15か所 35件 子どもの遊び場 (整備) 賠償責任保険料	3,026,275円 155,230円	

○他市町村社会福祉協議会等団体視察受け入れ (6回)

団体名	受入期日	受入社協等	内容
広川町 川瀬北地区社会福祉協議会	6月12日	田主丸校区	校区社協活動 いきいきサロンについて
佐賀市 高木瀬校区社会福祉協議会	7月26日	津福校区	校区社協活動 小地域ネットワーク活動について
糸島市 人権同和教育研究会 社会教育部会	11月5日	東国分校区	校区社協活動 小地域ネットワーク活動について
武雄市 山内地区社会福祉協議会	11月18日	北野校区	校区社協活動 小地域ネットワーク活動について
鳥栖市社会福祉協議会	12月5日	市社協	小地域ネットワーク活動について
志免町社会福祉協議会	1月21日	南校区	校区社協活動 小地域ネットワーク活動について

(5) 生活支援体制整備事業

○「支え合い推進会議」の啓発・取組状況

活動項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
取組みのための啓発説明会	38校区 118回	12校区 22回	24校区 57回
支え合い推進会議設置校区	18／46校区	28／46校区	37／46校区
支え合い推進会議への参加 (事前打ち合わせを含む)	19校区 124回	28校区 218回	36校区 413回

○支え合い推進会議シンポジウム

日時・場所	内 容
日時 10月19日（土） 12:30～16:00	<p>①講演 「地域支え合いの見つけ方・活かし方」 講師 全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘 氏</p> <p>②演劇 「ふれあい支え合いま莊島劇場」 出演 ふれあい莊島の会のみなさん</p> <p>③パネルディスカッション 「あなたの想い（支え合い）は、久留米の宝物（支え愛）」 進行 池田 昌弘 氏 登壇 莊島校区支え合い推進会議 代表 林 忠範 氏 公益社団法人 久留米市シルバー人材センター 理事長 奈良崎 洋治 氏 地域活動支援センターフロンティア 代表 古川 克介 氏 ツインズクラブ 代表 村井 麻木 氏 特定非営利活動法人ホームレス支援久留米越冬活動の会 代表 山本 耕之 氏 高齢者総合ケアセンター共生の里荒木 施設長 山口 敏伸 氏</p> <p>④出展・展示</p>
場所 石橋文化センター 文化ホール	

○包括的支援体制構築事業取組状況

活動項目	令和元年度
個別支援プランの作成	10件
災害時避難支援個別計画	11件（計画済3件、継続3件、中止5件）
相談支援包括化推進会議の開催	21回

(6) 福祉教育の推進

○福祉協力校の状況

項目	内 容
指定状況	新規指定校 (90,000 円) 4 校 (中学校 4) 指定継続校 (90,000 円、2~3 年目) 6 校 (小学校 3 、中学校 3) 指定延長校 (45,000 円、4~11 年目) 19 校 (小学校 14 、中学校 4 、保育園 1) 合計 29 校
社会福祉協力校連絡会	期日 : 6 月 27 日 (木) 開催 会場 : 市総合福祉センター 参加 : 21 人 内容 : ○講演「福祉教育について」 福岡県社会福祉協議会 地域課 川上 由美子氏 ○平成 30 年度事業報告、令和元年度事業計画 他
福祉教育指導者講習会	期日 : 3 月 26 日 (木) ※新型コロナウイルス感染症防止のため中止

○福祉教育教材の配布

福祉教育教材の配布	市内小学 4 年生を対象に福祉教育教材「ともに生きる」を 市内小学校 49 校 (特別支援学校含む) に 2,963 冊配布
-----------	---

○地域に根差した福祉教育

青峰校区社会福祉協議会と青峰小学校で取り組む交流事業	11 月 21 日 (木) 小学 6 年生が、校区社会福祉協議会が実施する「地域食堂」へ参加し、地域の高齢者と会食し交流。 (児童 21 人、高齢者 15 人参加)
	1 月 30 日 (木) 小学校 6 年生は、11 月の交流会をふまえ、自分たちで「地域食堂」の献立をつくり、その献立に沿って校区社会福祉協議会の協力のもと、松花堂弁当を作成。 児童たちは、高齢者との交流班と調理班に分かれ、交代しながら交流しました。 (児童 20 人、高齢者 22 人参加)

○福祉学習等支援状況

項目	内 容		
	大学・学校：44 件、企業他：16 件、自治体：2 件 合計 62 件		
	小学校・中学校		
	学習テーマ	学校名・日程	
① 障害のある当事者の方によるゲストティーチャー・職員の派遣	身体障害学習	高牟礼中学校 6月 25 日 (木) 金島小学校 9月 10 日 (火) 青木小学校 9月 12 日 (木) 大善寺小学校 10月 2 日 (水) 莊島小学校 10月 2 日 (水) 津福小学校 10月 7 日 (月) 鳥飼小学校 10月 9 日 (水) 西国分小学校 10月 10 日 (木)	
		安武小学校 10月 16 日 (水)	
		北野小学校 6月 21 日 (金) 弓削小学校 6月 24 日 (火)	
		高牟礼中学校 6月 25 日 (水)	
		安武小学校 9月 10 日 (火) 金島小学校 9月 20 日 (金)	
		莊島小学校 9月 26 日 (木) 山川小学校 9月 30 日 (月)	
		大善寺小学校 9月 30 日 (月)	
		南小学校 10月 4 日 (金) 津福小学校 10月 7 日 (月)	
	視覚障害学習	西国分小学校 10月 8 日 (火) 篠山小学校 10月 9 日 (水) 安武小学校 10月 18 日 (金) 鳥飼小学校 10月 21 日 (月) 大城小学校 10月 23 日 (水) 田主丸小学校 10月 28 日 (月) 城島小学校 10月 28 日 (月) 京町小学校 10月 30 日 (水) 合川小学校 11月 1 日 (金) 犬塚小学校 11月 15 日 (金) 青峰小学校 11月 22 日 (金)	
②企業への合理的配慮について・バリアフリーの体験			
③ その他 災害ボランティアセンターについて			

	北野小学校	6月 21日 (金)
	山川小学校	9月 26日 (木)
	金島小学校	9月 30日 (月)
	大善寺小学校	10月 1日 (火)
	安武小学校	10月 8日 (火)
聴覚障害学習	莊島小学校	10月 9日 (水)
	西国分小学校	10月 11日 (金)
	鳥飼小学校	10月 16日 (水)
	上津小学校	10月 18日 (金)
	大城小学校	11月 1日 (金)
	合川小学校	11月 8日 (金)
高齢者	西国分小学校	10月 9日 (水)

大学・企業・団体等による職員研修等

日 程	企業名・団体名
5月 9日 (木)	東圏域主任介護支援専門員の学習会
5月 13日 (月)	
5月 14日 (火)	西日本鉄道(株)
11月 11日 (月)	グループ内企業の全職員対象の研修 (久留米ブロックを担当)
11月 12日 (火)	
5月 21日 (火)	西日本鉄道(株) 新規採用職員
9月 18日 (水)	
9月 20日 (金)	
10月 10日 (木)	
10月 15日 (火)	国土交通省 (バリアフリー施設)
10月 23日 (水) (2回開催)	
11月 5日 (火)	
9月 19日 (木)	70歳現役応援センター
12月 15日 (日)	のぞえの杜
11月 5日 (火)	
11月 6日 (水)	久留米大学
11月 7日 (木)	三潴町総合ボランティアセンター
2月 4日 (火)	
2月 5日 (水)	大田区パートナーシップ (東京都)

※新型コロナウイルス感染症予防のため中止

北野中学校 1年生 3月 3日 (火)

(7) ボランティアセンター運営事業

○ボランティア相談・ボランティア活動保険等

(単位：件、人)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
ボランティア登録件数	—	—	14
相談件数	212	118	110
マッチング件数	62	63	75
ボランティア活動保険加入人数	9,348	6,505	4,624
ボランティア保険事故件数	19	10	11

○ボランティアセンター運営委員会（視察研修）

日 時	内 容
8月20日（火）	視察先：大野城市ボランティアセンター （大野城市社会福祉協議会） 大野城市ボランティアセンター運営委員会 内 容：①大野城市ボランティアセンター運営委員会について ②大野城市ボランティアセンター事業について 参加者：8人
3月2日（月）	運営委員会 ※新型コロナウイルス感染症防止のため中止

○ボランティアセンター情報紙「まれっと」の発行

日 時	内 容
隔月発行 年6回 (奇数月)	5月、7月、9月、11月、1月、3月発行（各500部） 公共施設、ボランティア団体、相談者等希望する個人等へ送付

○サロンレクリエーションサポートスキルアップ講座

日 時	内 容
① 講義編 11月14日（木） 10時00分～ 15時00分	場 所：市総合福祉センター 参 加 者：16人（他、活動者14人） 内 容：サロンサポーターのスキルアップ研修、講義 ① 講義 大嶋 賀代子 先生（精華短期大学講師） ② 説明 福岡レクリエーション協会 緒方 初美 事務局長 ③ 講義 瀧 信子 先生（福岡こども短期大学教授）
② 実技編 12月3日（火） 10時00分～ 11時30分	令和元年度 サロンレクリエーションサポーター スキルアップ研修会（視察研修） 内 容：「筑紫野市健康づくり運動サポーターの会」視察 桂川町社会福祉協議会サポーターと合同交流研修会 場 所：筑紫野市総合保健福祉センター 参加者：活動者

○市民活動団体意見交換会

日 時	内 容
8月24日（土） 9月12日（木）	市民活動団体・ボランティア活動団体との意見交換 内容：「市民活動サポートセンターみんくる」やボランティアセンターの今後の事業運営活用 場所：市民活動サポートセンター（みんくる） 参加団体：公募による約20団体 主催：市協働推進課

○要約筆記者養成講座（前期）

日 時	内 容
9月7日～2月22日	全21回 申込者9人 前期課程修了者4人

○学生ボランティア養成講座及び活動体験

日 時	内 容
8月7日（水） 9時00分～ 16時30分	令和元年度 中高生ボランティア体験講座 対象者：中学生・高校生 9人 内容1：オリエンテーション 聴覚障害について理解を深める 内容2：手話教室 簡単な手話や指文字について、聴覚障害児からレクチャーを受けながら学ぶ。 内容3：ボランティア体験 聴覚障害児と一緒に交流し、障害についての理解を深める 場所：久留米聴覚特別支援学校 参加人数：中高生9人、大学生ボランティア3人 協力：言葉の森くるめ（聴覚障害者支援NPO法人）
8月8日（木） 8時40分～ 16時30分	みんなでバスハイク 対象者：中学生・高校生 9人 内容：聴覚障害児とボランティアがペアとなり行動し、障害児と交流するとともに、責任をもってサポートする意識を育む。 場所：熊本県御船町恐竜博物館 参加人数：中高生9人、大学生ボランティア4人 協力：言葉の森くるめ（聴覚障害者支援NPO法人）
8月25日（日） 9時30分～ 12時00分	24時間テレビ「愛は地球を救う」街頭募金 内容：街頭募金活動 場所：西鉄久留米駅バスセンター 参加人数：3人（その他、学生ボランティア等9人） 募金実績：129,438円

○ボランティア入門講座

日 時	内 容
11月20日（水） 27日（水） 14時00分～ 15時30分	コーヒーのいれ方講座 場 所：市総合福祉会館 調理室 参加者：18人 内 容：「コーヒー」を通じてサロンで活動するボランティアの育成（18人が新たに活動に参加）
3月2日（月） 7日（土） 9時00分～ 16時00分	ボランティアウィーク NPO法人やボランティア団体の協力を得て、参加者が様々なボランティア活動を体験する機会とする催し。 ※新型コロナウイルス感染症防止のため中止

○ボランティアフェスティバル支援

（ボランティアフェスティバル実行委員会主催）

日 時	内 容
2月16日（日） 10時～ 15時30分	第41回久留米市ボランティアフェスティバル 場 所：久留米シティプラザ（各会議室、展示室、久留米座） 参加者：約1,800人 内 容：内村周子氏講演 「子どもは一生懸命～内村家流一生懸命の伸ばし方」 シンポジウム (近藤博子氏、井上温子氏、田町菜穂子氏、馬場弘喜氏) 牟田山中学校 吹奏楽部 演奏 P E A K S M I L E 筋肉パフォーマンス 就労支援事業所・ボランティア団体等バザー ボランティア活動体験コーナー ボランティア団体によるステージ・活動紹介 ボランティア相談コーナー（市民活動センター・社協 ボランティアセンター） 大学生を中心に体験コーナー

(8) 災害ボランティア活動の推進

○災害ボランティアセンター設置運営訓練

日 時	内 容
6月16日（日） 10時00分～ 13時00分	<p>令和元年度 災害ボランティアセンター設置運営訓練 場 所：久留米大学 参 加 者：173人（御井校区住民：避難訓練 79人） 　　（内訳） 久留米市社会福祉協議会 31人 　　　　　久留米市（協推 防災 地域） 9人 　　　　　御井校区まちづくり振興会 79人 　　　　　日本防災士会久留米支部 7人 　　　　　御井校区ふれあいの会 7人 　　　　　久留米大学 11人 　　　　　聖マリア学院大学 5人 　　　　　消防団第12分団 13人 　　　　　日赤久留米市地区 1人 　　　見学（連合会5、御井校区2、星野村3）10人 内 容：災害ボランティアセンターの開設及び運営（受付、登録、マッチング、ボランティアの送り出し、炊き出し訓練等） ※6月14日（金）設置運営訓練 災害 VC開設検討会議 　　　職員召集、SNS発信訓練</p>

○災害ボランティア入門講座

日 時	内 容
2月29日（土）	<p>講師：ピースボート災害支援センター 申込者 10人 ※新型コロナウィルス感染症防止のため中止</p>

○災害ボランティアセンター職員研修

日 時	内 容
2月28日（金）	<p>講師：ピースボート災害支援センター ※新型コロナウィルス感染症防止のため中止</p>

○災害ボランティア活動

内 容																																																		
設置期間	(1) 7月22日(月) ～8月23日(金) 33日間	(2) 8月29日(木) ～9月6日(金) 9日間																																																
活動対象と支援内容	主に床上浸水の方を対象に、生活環境の回復に必要な支援を実施																																																	
活動内容	① 対象者の把握 ② 支援が必要な方のニーズ把握 ③ ボランティア活動を行いたい方の募集と受け入れ ④ 要望に基づくボランティア派遣																																																	
主なニーズと作業内容	① 濡れた畳上げ、家財の運び出し、室内の清掃 ② 使用できなくなった処分品（電化製品や家具等）の運び出し ③ 床下の水抜き、清掃																																																	
ニーズ受付と処理状況	(1) 7月22日～8月23日 ① 受付ニーズ 24件 ② 解決 19件 ③ 取り下げなど 5件 ④ 地域別受付状況	(2) 8月29日～9月6日 ① 受付ニーズ 7件 ② 解決 7件 ③ 取り下げなど 0件 ④ 地域別受付状況																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>校区</th><th>件数</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大善寺</td><td>3</td><td>13</td></tr> <tr> <td>南薰</td><td>12</td><td>50</td></tr> <tr> <td>荒木</td><td>3</td><td>13</td></tr> <tr> <td>京町</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr> <td>篠山</td><td>2</td><td>8</td></tr> <tr> <td>莊島</td><td>1</td><td>4</td></tr> <tr> <td>鳥飼</td><td>2</td><td>8</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>24</td><td>100</td></tr> </tbody> </table>	校区	件数	割合(%)	大善寺	3	13	南薰	12	50	荒木	3	13	京町	1	4	篠山	2	8	莊島	1	4	鳥飼	2	8	合計	24	100	<table border="1"> <thead> <tr> <th>校区</th><th>件数</th><th>割合(%)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田主丸</td><td>2</td><td>29</td></tr> <tr> <td>高良内</td><td>1</td><td>14</td></tr> <tr> <td>荒木</td><td>2</td><td>29</td></tr> <tr> <td>水繩</td><td>1</td><td>14</td></tr> <tr> <td>篠山</td><td>1</td><td>14</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>7</td><td>100</td></tr> </tbody> </table>	校区	件数	割合(%)	田主丸	2	29	高良内	1	14	荒木	2	29	水繩	1	14	篠山	1	14	合計	7	100
校区	件数	割合(%)																																																
大善寺	3	13																																																
南薰	12	50																																																
荒木	3	13																																																
京町	1	4																																																
篠山	2	8																																																
莊島	1	4																																																
鳥飼	2	8																																																
合計	24	100																																																
校区	件数	割合(%)																																																
田主丸	2	29																																																
高良内	1	14																																																
荒木	2	29																																																
水繩	1	14																																																
篠山	1	14																																																
合計	7	100																																																
ボランティア数	(1) 延べ 226人	(2) 延べ 65人																																																
経費	① 物件費 ② 人件費（時間外勤務） 合計	87,382円 808,962円 896,344円																																																
財源	① 物件費 — 市補助金 ② 人件費 — 市補助金																																																	

(9) 福祉総合相談事業

○相談区分別、月別ふれあい福祉相談カード提出実績

NO	相談区分 (月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
1	在宅福祉・介護	7	6	5	4	8	9	3	5	5	5	5	5	67	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	介護保険	5	2	5	4	3	5	3	3	4	7	2	0	43	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	健康・保健医療	7	3	3	3	2	25	2	4	0	2	2	0	53	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	子育て・母子保健	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5	子どもの地域生活	22	23	6	18	11	21	25	24	0	29	34	0	213	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	子どもの教育・学校生活	7	11	6	1	0	5	2	2	0	9	3	0	46	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	生活費	3	0	1	2	4	1	0	0	1	3	6	0	21	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	年金・保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	7	9	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	仕事・就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10	家族関係	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	5	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11	住居	0	1	0	0	0	2	2	2	3	0	2	0	12	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12	生活環境	2	6	6	11	3	2	5	4	2	4	1	0	46	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
13	日常的な支援	30	36	21	41	34	47	25	27	20	40	26	22	369	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
14	その他	9	11	11	19	6	8	9	7	8	39	28	0	155	
		0	3	3	4	2	2	4	2	3	3	3	5	34	
合 计		93	99	65	103	72	125	76	79	43	140	113	35	1,043	
		0	3	3	4	2	2	4	2	3	3	3	5	34	

※ 上段:全体取扱数 下段:ふれあい福祉相談室(総合福祉センター内)取扱数

○ふれあい福祉相談員研修会開催実績

期 日	内 容
2月28日 (中止)	<p><内容></p> <p>説明1：ふれあい福祉相談事業について (市社協)</p> <p>説明2：社協が行うその他の相談事業について (市社協)</p> <p>①生活福祉資金貸付事業について</p> <p>②日常生活自立支援事業について</p> <p>③成年後見センター及び法人後見事業について</p> <p>会 場：久留米市総合福祉センター 2階 大会議室</p> <p>申込者数：午前の部 84人 午後の部 93人</p> <p>コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止</p> <p>【対応】</p> <ul style="list-style-type: none">・民協事務局より地区会長へFAXにて中止のお知らせを送信・社協HP上に中止のお知らせを掲載

(10) 日常生活自立支援事業

○利用者数

(単位：人)

区分	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	合 計	生活保護 受給者	預かり	
						貸金庫	社協
人数	73	16	74	163	123	26	163

○年度別利用者数

(単位：人)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人数		124	139	164

○相談援助件数（問い合わせ・相談援助件数）

事 項	内 容	本事業の利用に関するもの				その他の 相談件数	合 計
		認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明・ その他		
問合せ件数 (制度・事業について)	35	6	23	10	0	0	74
初回相談件数 (初回相談受付)	31	5	27	0			63
相談援助件数 (上記以外)	2,583	1,028	4,189	0			7,800
合 計	2,649	1,039	4,239	10	0	0	7,937

○契約締結件数

(単位：人)

事 項	対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	生活保護 受給者 (再掲)
契 約 者 数		10	1	14	0	25	21
契約時概要 (内訳)	在 宅	7	1	12	0	20	16
	施 設	3	0	2	0	5	5
	病 院	0	0	0	0	0	0
	グループホーム	0	0	0	0	0	0

○解約件数

(単位：人)

事 項	対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計
合 計		17	3	6	0	26

(11) 生活福祉資金貸付事業

○申請額及び決定額

(単位：件、円)

区分		申請額		決定額	
		件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費	4	1,440,000	5	1,730,000
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	32	5,362,000	30	4,823,000
	緊急小口資金	23	2,041,000	21	1,791,000
教育支援資金	教育支援費	21	8,270,000	20	8,240,000
	就学支度費	19	6,231,000	18	6,118,000
不動産担保型生活資金		1	130,000	0	0
臨時特例つなぎ資金		1	100,000	1	100,000
緊急小口資金特例【新型コロナ】		43	7,200,000	41	7,000,000
総合支援資金特例【新型コロナ】		0	0	0	0
計		144	30,774,000	136	29,802,000

○年度別貸付決定件数

(単位：件)

区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総合支援資金	生活支援費	7	6	3	5
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	1	2	1	0
福祉資金	福祉費	16	21	28	30
	緊急小口資金	34	13	18	21
教育支援資金	教育支援費	51	45	32	20
	就学支度費	55	46	38	18
不動産担保型生活資金		0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金		1	0	0	1
緊急小口資金特例【熊本地震】		3	-	-	-
緊急小口資金特例【H30.7豪雨災害】		-	-	3	-
緊急小口資金特例【新型コロナ】		-	-	-	41
総合支援資金特例【新型コロナ】		-	-	-	0
合 計		168	133	123	136

(12) 福祉人材バンク事業

○求職状況年度推移

(単位：人)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
新規求職者数	101	57	44	63
有効求職者数	37	21	12	16

○求人状況年度推移

(単位：人、件)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
新規求人件数	305	224	416	670
新規求人数	594	535	979	1,559
新規求人施設数	122	94	126	209
有効求人件数	950	662	1,180	1,763
有効求人数	1,885	1,645	2,774	4,128
有効求人施設数	326	271	318	509
求人応募者数	15	6	1	2
紹介採用人数	10	3	3	5

○相談状況年度推移

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
求人	784	570	781	720
求職	440	194	107	130
計	1,224	764	888	850

○65歳以上の年度別状況

(単位：人)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
相談件数	男	0	1	1
	女	2	0	0
	計	2	1	1
求職	男	0	1	1
	女	2	0	0
	計	2	1	1
求人	求人件数	2	0	0
	求人数	2	0	0
紹介数	男	0	0	1
	女	1	0	0
	計	1	0	1
就職数	男	0	1	1
	女	0	0	0
	計	0	1	1

○啓発・広報事業実績

(福祉入門講座)

目的：社会福祉に関する理解と関心を高めると共に新たな福祉人材の育成を図る。

実施主体：筑後地区福祉人材バンク（県社協からの受託事業）と域内市町村の該当する社会福祉協議会との共催とする。

実施内容：就職希望者・高校・大学生を対象とした「福祉関連事業所への就職につながる演題」及び一般の方を対象とした「身近な福祉」「わかりやすい福祉」「福祉の基礎知識の習得」等とする。

事業経費：1講座 34,000円、15講座（510,000円）を目安とする。

事業決算：15講座 454,376円

回数	開催社協／開催日／参加者	テーマ／参加人数
2	久留米市社会福祉協議会 ① 6月 4日（火） 参加者：私立杉森高校 ② 6月 14日（金） 参加者：県立大川樟風高校 〔決算額： 42,497円〕	高校生を対象に「福祉関連職場の魅力・やりがい」（福祉に夢が持てるように）の講話をを行い、介護職員と施設利用者との間で信頼関係を構築した職場の現状等を紹介し、福祉への関心度を向上させる。 参加人数 私立杉森高等学校 (32人) 県立大川樟風高等学校 (33人) (合計 65人)
3	大牟田市社会福祉協議会 ① 6月 18日（火） 参加者：県立ありあけ新世高校 ② 11月 13日（水） 参加者：私立大牟田高校 ③ 11月 5日（火） 参加者：県立ありあけ新世高校 〔決算額： 69,193円〕	① ② 高校生を対象に「福祉関連職場の魅力・やりがい」（福祉に夢が持てるように）の講話をを行い、介護職員と施設利用者との間で信頼関係を構築した職場の現状等を紹介し、福祉への関心度を向上させる。 参加人数 県立ありあけ新世高校 (17人) 参加人数 私立大牟田高校 (12人) ③ 6月に開催した高校生を対象に「福祉関連職場の魅力・やりがい」（福祉に夢が持てるように）の講話による講座を背景に、疑似体験やグループ討議等を行ない学習や経験・知識を振り返る機会を提供する。 参加人数 県立ありあけ新世高校 (18人) (合計 47人)
10	小郡市社会福祉協議会 ① 9月 1日（日）／住民 ② 9月 10日（火）／住民 ③ 9月 12日（木）／住民 ④ 9月 17日（火）／住民 ⑤ 9月 24日（火）／住民 ⑥ 9月 27日（金）／住民 ⑦ 10月 8日（火）／住民 ⑧ 10月 15日（火）／住民 ⑨ 11月 12日（火）／住民 ⑩ 11月 19日（火）／住民 〔決算額： 342,686円〕	ボランティア講座を通して福祉全般への関心を高める。 ① 映画「ぼけますから、よろしくお願ひします」(82人) ② アイスブレーキングを楽しむ！(29人) ③ 認知症サポーター講座(13人) ④ 新友・旧友との交流を楽しむ！(29人) ⑤ 歌レクサ新曲紹介他で、元気アップ！(26人) ⑥ 萬歳寺にて座禅体験(9人) ⑦ 参加者の笑顔と元気を引き出す指導・支援とは(26人) ⑧ いろんなレク財を体験してみよう！(21人) ⑨ 治療より予防を！予防より健康長寿の生き方(21人) ⑩ 今日が一番若い日！みんな違ってみんないい(24人) (合計 280人)

(13) 生計困難者に対する相談支援事業

○「福岡ライフレスキュー事業」取組状況

取組状況	平成29年度	平成30年度	令和元年度
県事務局への 拠出金口数	30口 (300,000円)	30口 (300,000円)	30口 (300,000円)
支援対象件数	1件	5件	5件
支援金額合計	92,811円	227,331円	347,832円
サポート一研 修受講職員数 (相談員研修 受講職員数)	7人	6人	0人

○「ライフレスキュー久留米連絡会」取組状況

ライフレスキュー久留米連絡会

項目	第1回	第2回	第3回
開催期日	7月3日（水）	10月31日（水）	3月5日（木）※中止
開催場所	市総合福祉センター	市総合福祉センター	—
参加法人数	16法人（17人） その他関係機関5名	5法人（7人）	—
協議内容	1. 平成30年度事業報告 2. 令和元年度事業計画（案） 3. その他 ①福岡県社協より ②相談事例 4. 事例報告（4件）	グループワーク（事例検討）	コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

○福祉機器の貸出し状況

(単位：件)

福 祉 機 器		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
車椅子	更新数	107	103	80	72
	新規貸出数	65	68	56	54
ベッド	更新数	125	97	69	58
	新規貸出数	19	8	8	17
エアマット	更新数	0	0	1	0
	新規貸出数	0	0	0	0
その他	更新数	29	10	10	5
	新規貸出数	31	15	9	13
合 計	更新数	261	210	160	134
	新規貸出数	115	91	73	81

○本所・支所の内訳

(単位：件)

	本 所			田主丸支所			北野支所			城島支所			三瀬支所		
	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規
車椅子	63	35	34	6	14	10	3	20	5	0	3	5	0	0	0
ベッド	55	13	13	0	1	0	2	1	4	1	0	0	0	0	0
エアマット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	3	3	3	7	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	120	51	50	9	22	20	5	21	9	1	3	5	0	0	0

(14) 成年後見センター運営事業

久留米市成年後見センター相談状況

○本人（相談対象者）の状況

(単位:人)

区分	高齢者	知的障害者	精神障害者	不明その他	合計
	317	55	67	25	464

○相談者の内訳

(単位:人)

区分	人数	区分	人数	区分	人数
本人	57	行政関係	27	医療関係	24
家族	180	地域包括支援センター	28	施設	35
親族	35	障害者相談支援事業所	26	後見受任者	5
民生児童委員	2	司法関係	0	他後見センター	0
知人・近隣者	1	ケアマネジャー	25	その他・不明	19

○相談内容の内訳（複数可）

(単位:人)

区分	人数	区分	人数
成年後見制度に関すること	241	身上監護に関すること	4
申立て手続きに関すること	286	権利侵害に関すること	1
申立て人に関すること	7	研修等に関すること	4
後見人等に関すること	34	市長申立てに関すること	11
申立て・報酬費用に関すること	4	市民後見人に関すること	1
財産管理に関すること	8	その他	84

(15) 法人後見事業

○受任状況

(類型区分)

(単位:人)

区分	平成 28 年度迄 (内終了)		平成 29 年度迄 (内終了)		平成 30 年度迄 (内終了)		令和元年度迄 (内終了)	
	成年後見	保佐	補助	合計	成年後見	保佐	補助	合計
成年後見	15	4	1	18	26	7	1	34
保佐	2	0	0	2	7	0	0	7
補助	1	0	1	1	1	1	1	3
合計	18	4	1	18	34	6	1	40

(障害等区分)

(単位:人)

区分	平成 28 年度迄 (内終了)		平成 29 年度迄 (内終了)		平成 30 年度迄 (内終了)		令和元年度迄 (内終了)	
	認知症	知的障害	精神障害	合計	認知症	知的障害	精神障害	合計
認知症	13	2	3	18	27	4	3	38
知的障害	4	0	0	4	6	0	0	6
精神障害	6	0	0	6	7	0	0	7
合計	33	4	3	40	31	4	3	40

(16) 情報の発信

○ 「くるめ福祉」の発行

- ① 発 行 くるめ福祉（年4回）、共同募金特集号（年1回）
- ② 配布先 市内全世帯（約110,500部）
- ③ 内容等

発行日	主な内容	各号共通内容
4/15 (170号)	【特集】平成の30年支え合いのまちくるめの歩み 平成31年度事業計画・予算 赤十字事業月間にご協力のお願い ボランティア活動保険案内 新規団体設立補助募集他	・支え合いのまち久留米 ・ボランティア交差点 ボランティア団体活動紹介 ・校区社会福祉協議会の活動 ふれあい・いきいきサロンの紹介
7/15 (171号)	平成30年度事業報告・決算 新会長あいさつ 【特集】聞こえない世界聞こえる世界 中高生ボランティア体験講座募集	・成年後見センター便り 成年後見制度について紹介 ・献血会日程お知らせ ・賛助会費協力お願い、寄付等紹介
10/1 (172号)	【特集】あなたのきもちを 寄付・募金 災害ボランティア活躍 はーとふる補助・一般補助案内	・市社協事業の案内 ・各種福祉事業、イベント周知など
1/15 (173号)	【特集】smile 笑顔あふれる世界 ボランティアフェスティバル広報 社会福祉大会報告	
4/15 共募特集	共同募金特集…会長あいさつ（募金へのお礼）、配分団体の紹介（お礼）、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の実績報告、校区社協への配分やボランティア団体などへの配分及び使途についての報告、大口募金者名の掲載、寄付つき商品の紹介	

○ホームページアクセス数

	閲覧ページ数					
	1日平均			1か月総計		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
4月	717	872	1,047	21,511	26,166	31,408
5月	822	1,037	1,127	25,474	32,140	34,929
6月	912	844	1,122	27,349	25,325	33,668
7月	1,385	7,438	1,337	42,943	230,573	41,443
8月	1,374	1,224	1,633	42,607	37,931	50,632
9月	1,203	1,171	1,462	36,091	35,131	43,846
10月	1,180	1,291	887	36,576	40,034	27,511
11月	1,284	1,045	925	38,517	31,347	27,762
12月	1,080	1,070	844	33,479	33,169	26,156
1月	893	1,292	938	27,675	40,051	29,088
2月	984	1,579	933	27,552	44,219	27,062
3月	1,196	1,352	1,206	37,074	41,903	37,392
総数	13,030	20,215	13,461	396,848	617,989	410,897
平均	1,086	1,685	1,122	33,071	51,499	34,241

平成30年度の閲覧の多いページ

- ①久留米市災害ボランティアセンター
- ②ボランティア活動を開始します(緊急情報)
- ③久留米市三潴総合福祉センター(ゆうゆう)について
- ④ボランティアセンター
- ⑤久留米市災害ボランティアセンターの設置について

令和元年度の閲覧の多いページ

- ①久留米市社会福祉協議会トップページ
- ②久留米市三潴総合福祉センター(ゆうゆう)について
- ③災害ボランティア相談窓口を開設しました(8月29日分)
- ④ボランティアセンター
- ⑤災害ボランティア相談窓口を開設しました(7月22日分)

SNSの活用について

○フェイスブック … 投稿記事 115件 延べ閲覧数 35,889回

令和元年度の閲覧の多い記事

- ①災害ボランティア相談窓口を開設しました(R1.7.22) 2,138回
- ②災害ボランティア相談窓口を開設しました(R1.8.29) 1,140回
- ③災害ボランティア活動を雨天中止(9月1日分)について(R1.8.31) 983回
- ④災害ボランティアセンター活動状況報告 (R1.9.2) 870回
- ⑤災害ボランティアセンター活動支援のお礼について(R1.7.29) 749回

閲覧数としては、災害関係で11,000回以上。

その他としては、災害と同時期の記事や職員募集の記事などが閲覧が多い傾向。

○ツイッター … 投稿記事数30件

(17)在宅福祉サービスの推進

○介護保険認定調査事業

(単位：件)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数	5,955	5,630	4,671	4,301

○居宅介護支援事業

居宅サービス計画（ケアプラン）の作成等

(単位：人)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数（月平均）	131	121	107	99

○介護予防支援事業

介護予防サービス計画（ケアプラン）の作成

(単位：人)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数（月平均）	28	20	18	21

○訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）

(単位：人、回)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数（月平均）	22	25	21	17
回 数	5,260	5,078	4,048	2,924

○介護予防訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）

(単位：人、回)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数（月平均）	11	6		
回 数	761	231		

※平成29年度11月末日をもって介護予防訪問事業の利用者は総合事業に移行した為、8か月にて算出

○総合事業（訪問介護）（ホームヘルパー派遣）

(単位：人、回)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数（月平均）		7	13	17
回 数		382	526	763

○通所介護事業

(単位：人、日)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数（月平均）	55	51	51	49
延人数	10,232	9,124	8,420	8,165
開所日数	310	309	306	307
平均人数（1日当たり）	33	30	28	27

○介護予防通所介護事業

(単位：人、日)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数（月平均）	9	5		
延人数	675	250		
開所日数	310	209		
平均人数（1日当り）	2	1		

※平成29年度11月末日をもって介護予防通所事業の利用者は総合事業に移行した為、8か月にて算出

○総合事業（通所）

(単位：人、日)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数（月平均）		6	14	12
延人数		424	1,071	926
開所日数		309	306	307
平均人数（1日当り）		1	4	3

○障害福祉サービス事業（ホームヘルパー派遣）

(単位：人、回)

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者数（月平均）	12	12	12	13
回 数	1,920	2,007	1,523	1,167

(18) 指定管理施設等の管理・運営

○福祉バス利用状況

(単位：人)

バス種別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
本所福祉バス (団体利用型)	7,583	7,379	6,494	4,790
田主丸福祉バス (巡回型)	22,221	23,083	23,031	17,386
北野老人いこいの家 送迎バス	407	440	391	
合 計	30,211	30,902	29,916	22,176

※北野老人いこいの家送迎バス事業は平成30年度末で受託終了

○施設利用状況

(単位：人)

施設名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総合福祉センター	6,474	9,143	9,113	7,291
総合福祉会館	74,904	76,615	73,901	68,617
田主丸老人福祉センター	34,883	34,583	33,768	28,540
三瀬総合福祉センター	43,462	43,677	41,066	36,771
合 計	159,723	164,018	157,848	141,219

※新型コロナウイルス感染症対策の一環として、令和2年3月7日より臨時休館。

○総合福祉社会館事業実施状況

(単位：人)

事業名		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
訓練機能事業復	機能回復訓練	243	2,893	243	3,013	243	2,726	222	2,425
事相業談	機能回復訓練相談	相談数	79件	相談数	72件	相談数	65件	相談数	56件
事主業催	料理教室等	48	709	63	998	61	942	56	880

○田主丸老人福祉センター事業実施状況

(単位：人)

事業名		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
主催事業	薬草教室	12	263	11	248	12	208	10	205
	盆栽教室	20	176	20	214	19	207	16	163
	ボランティアクラブ	9	133	10	187	9	151	8	103
	絵画教室	19	295	20	303	20	343	18	329
	押花教室	20	280	18	302	19	246	18	235
	竹工芸教室	20	404	20	393	19	333	16	292
	太極拳教室	19	212	20	192	20	187	19	284
	絵手紙教室	20	393	20	326	20	378	19	342
	詩吟教室	20	315	20	337	20	328	19	289
	健康音楽教室	-	-	12	376	12	376	16	363
共業催	楽しまるカフェ	-	-	7	285	12	486	11	541
	フクロウ会（折り紙）							3	50
	シルバーいきいき学級							15	306
事相業談	老人健康相談	12	相談数 227件	12	相談数 213件	12	205	11	145
事送業迎	利用者送迎	182便	1,204	176便	1,099	183便	1,297	168便	1,052

○三瀬総合福祉センター事業実施状況

(単位：人)

事業名	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
子育て支援事業	ベビーマッサージ	12	666	12	489	12	302	10	315
	子育てサロン	12	329	11	245	12	269	10	135
	育児相談	相談数 23件		相談数 30件		相談数 12件		相談数 5件	
	料理教室	3	39	3	51	3	32	3	80
健康事業	食と体の健康事業	20	570	28	718	12	445	23	522
	健康体操	22	627	23	646	24	669	21	601
	フラダンス教室	20	260	22	417	24	520	21	512
	貯筋運動教室	24	334	24	408	24	388	21	355
	太極拳							22	309
生きがい事業	手芸教室	24	241	24	217	24	195		
	折り紙教室	12	233	13	258	13	256	11	200
	塗り絵教室	24	161	23	181	24	163	21	155
	筆ペン教室	24	620	24	699	24	798	24	692
広報事業 (ゆうゆうだより)		4	1回当たり 5,800部	4	1回当たり 5,800部	4	1回当たり 6,050部	3回	1回当たり 6,000部
利用者送迎事業		373		364		255		42	
憩い事業 (季節のお風呂)		毎月1回 (計12回)		毎月1回 (8月除く) (計11回)		4, 6, 7, 8, 9, 10, 11月(計7回)			

(19) 共同募金配分金事業

①一般共同募金配分金事業

事 業	内 容	金額 (円)
校区社協活動支援	校区社会福祉協議会活動費 (前年度校区実績額の50%相当額+40,000円)	30,089,000
	食事サービス事業補助	3,898,000
	サロン運営事業補助	1,955,000
ボランティア及び 福祉団体等補助	はーとふる補助 (5団体)	650,000
	社協構成7団体補助 (7団体)	1,908,000
	一般補助 (29団体)	1,450,000
	設立補助対象新規団体 (2団体)	200,000
	ボラ連・学生ネットワーク (2団体)	400,000
社協広報事業 (共同募金充当額)	広報紙「くるめ福祉」年4回発行 広報紙「共同募金特集号」1回発行 ホームページ保守点検	2,631,000
共同募金運動推進事業	共同募金運動推進資材代 (募金箱2箱・募金用タオル1,700枚)	238,600
ボランティアフェスティバル 事業支援 (講演会)	講演会講師謝金等	700,000
合 計		44,119,600

②歳末たすけあい配分金事業

事 業	内 容	金額 (円)
校区社協活動支援	校区社会福祉協議会活動費 (今年度校区実績額の50%相当額)	7,810,000
	食事サービス事業補助	3,451,000
	サロン運営事業補助	1,650,000
	いのちのバトン事業	50,000
カレンダー配布事業	独居高齢者及び高齢者世帯配布 (21,300部)	2,330,919
路上生活者支援事業	NPOホームレス支援久留米越冬活動の会補助	300,000
合 計		15,591,919

(20) 共同募金・日本赤十字事業への協力

○共同募金会久留米市支会年度別実績額

(単位：円)

区分		平成28年度 一般募金運動期間 (10/1~3/31)	平成29年度 一般募金運動期間 (10/1~12/31)	平成30年度 一般募金運動期間 (10/1~12/31)	令和元年度 一般募金運動期間 (10/1~12/31)
赤い羽根一般募金		58,702,726	57,189,319	57,195,382	57,724,451
内訳	戸別募金	41,508,003	40,418,613	40,634,580	41,101,621
	法人募金	7,455,069	7,823,808	7,864,986	7,876,150
	個人募金	4,219,442	4,262,361	3,932,532	3,782,554
	その他の募金	5,520,212	4,684,537	4,763,284	4,964,126
歳末たすけあい募金		15,785,705	15,451,888	15,487,138	15,775,960
合計		74,488,431	72,641,207	72,682,520	73,500,411

○日本赤十字活動資金募集状況

(単位：円)

区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
目標額		27,500,000	27,300,000	25,700,000	25,718,000
実績総額		31,369,121	68,399,816	33,340,049	35,048,108
内訳	会費	29,139,801	29,172,783	28,690,849	29,275,108
	法人会費	405,000	715,000	696,000	514,000
	高額寄付金	1,122,000	38,033,833	2,800,000	4,710,000
	事務局受入	702,320	478,200	1,153,200	549,000
目標額に対する割合		114%	251%	130%	136%

○世界赤十字デー奉仕活動状況

(単位：人)

区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
実施奉仕団数		24	26	24	19
延べ人数		2,206	2,393	2,382	2,597